東成区民生委員児童委員協議会の活動紹介

　東成区は大阪市内で２番目に小さい区ですが、大正14年／1925年に旧東成郡が東成区として大阪市に合併された当時は、旭区・都島区・城東区・生野区も含まれる大きな区でした。しかも、地理的にも歴史的にも大阪の発展と大きなかかわりを持ち続けてきたため、区内のいたるところに歴史と文化を物語る遺跡や文化財がたくさん残っています。
　そんな歴史的魅力に溢れる東成区で、民生委員・児童委員/主任児童委員が、地域の身近な相談相手・見守り役として、地域の安全・安心を支えるべく日々活動しています。

令和４年度　一斉改選　区委嘱状伝達式

★　令和４年１２月１日、コミ協ひがしなり区民センターにて、１２５名の委員に委嘱状が交付され、新体制がスタートしました。
　１１地区の協議会が区役所等の関係機関と連携し、地域福祉活動の推進に全力で取り組んでまいります。

活動基礎研修会

☆　「高齢者虐待等社会福祉に関する研修
（令5.2.8）
　社会福祉に携わる区内６団体から講師をお招きし、地域密着型の研修を実施しました。
　一人でも多くの委員が出席できるよう、２部制で行い、出席率は９０％を超えました。

　出席者からは、「講師の方々が地元なので、研修で得た知識のみならず、講師の方々との繋がりも今後の民生委員活動に活かしたい。」との声が寄せられました。

◎　今年度も横のつながりを大切にして、日々活動したいと思っています。